

# カントリーリロード

緑のふるさと協力隊員 神東美希の奮闘記

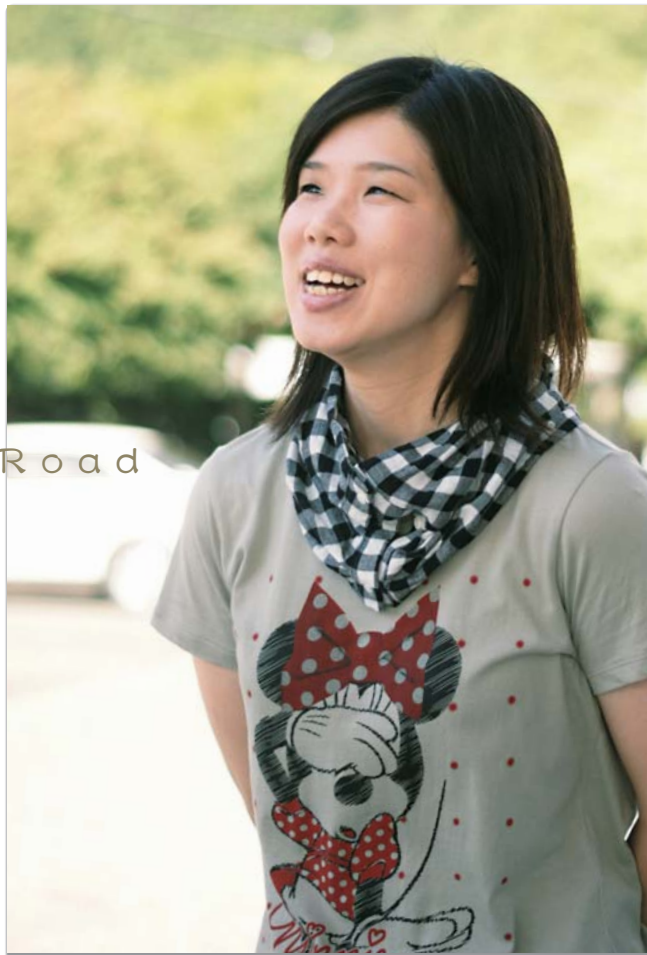
2

暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか。「川根本町＝涼しい」と思い込んでいた私の期待は見事に裏切られました。さて、本町での生活も3カ月が過ぎました。宿舍での一人暮らしはいたって快適です。愛媛にいた頃は完全なパラサイトシングル※だった私ですが、今ではなんとか家事をこなしています。毎日お弁当も作っているんですよ。愛媛の友人たちにそのことを話すと「信じられない！」と驚かれます。それも無理はないと思います。私自身が自分で自分をほめてあげたいくらいですから。人間、環境次第でどうにでもなれるということの表れでしょうか。

生活面ではだいぶ慣れたといえますが、協力隊としての活動はというと…。お茶まみれだった4、5月を終え、6、7月は観光や福祉などに活動分野が広がっています。「協力隊」というからには、誰かの何かの役に立ちたいと思うんですが、果たして役に立っているのかどうか…。毎日のようにそんなことを考えています。

協力隊の活動ほど、いろんな形で町の人たちと関わることができないものはないでしょう。私が協力隊でいられるのも、あと8カ月。「次の春、次の夏はもう協力隊じゃないんだ」と思うと、本町での一日一日、一瞬一瞬が、私にとつてはとても大切なのです。夏には夏にしかできないこと、秋には秋にしか感じられないことを、積極的にやってみようと思っています。おもしろいことは町のいたるところに転がっているはず！そう思っているつもりですが、見逃していることも多々あると思うので、皆さんからもいろんな情報をお待ちしています！

活動分野が広がったこともあって、町に知り合いも増えました。スーパードでばったり会ってあいさつしたり、車ですれ違って手を振ったり、そんなささいなことがとてもうれしく感じます。ありがたいな表現ですが、この町の皆さんは本当に温かい人ばかり。たいていどの世界にも「この人、嫌だな」と感じる人が一人や二人



はいるものですが、この町ではまだ出会っていません。不思議ですね(笑)。この先、どんな人たちの出会いが待っているのか、とても楽しみです。連載2回目にして取りとめのない内容になってしまいました。一度書き始めるとどんどん思いがあふれてくるものです。というわけ

## A Country Road

で、この連載で書ききれなかった活動内容やお知らせを「カントリーリロード番外編」として皆さんにお届けすることにしました。月一回、閲覧板で各戸配布しますので、そちらもご愛読お願いします。私の大好きな夏が来ました。汗だくの8月になるよう、町内をところ狭しと動き回ります！

※パラサイトシングル…学校卒業後もなお親と同居し、食事など基礎的な生活条件を親に依存している未婚者のことをいう

神東美希(かんとみき) 愛媛県伊予市出身 緑のふるさと協力隊員第18期生。緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美希さんは、本町5代目の隊員。



▲挿し木作業「感動の最後の1本」

ブログ「徒然かつこ in川根本町」執筆中！ <http://katsuko-topparohey.seesaa.net/>

広報かわねほんちよう

平成23年8月号

発行 川根本町 編集 企画課広報情報室 ☎09947(6)2221  
住所 〒428-0031 静岡県榛原郡川根本町上長尾627  
広報かわねほんちようは再生紙を使用しています。

広報かわねほんちようでは、おたよりなどお待ちしています。  
町に関する、広報に関するご意見、気持にお寄せください。  
☎(6)2221 企画課広報情報室まで。



◀川根本町携帯電話サイト 休日当番医やお知らせ、各課の連絡先などが確認できます。QRコードからアクセスしてください。